

各位

2014年3月
一般社団法人 日本釣用品工業会

第17回「釣用品の国内需要動向調査報告書」を発刊

一般社団法人 日本釣用品工業会（東京、中央区）は、2014年1月に第17回目となる「釣用品国内需要動向調査」報告書を発刊しました。「釣用品国内需要動向調査」は、釣用品メーカーを対象に国内釣用品の出荷量を調査、その回答結果を元にメーカー出荷ベースの釣用品市場規模を算出、更に商品分野別の動向や輸出入統計データ等を掲載した資料です。更に今回は、釣り経験者及び未経験者922名を対象とした「女性の釣りに対する意識調査（第2回）」を実施、業界内外に広く活用頂くことを目的に内容の拡充を図っています。

【調査結果サマリー】

■ 2012年の釣用品国内出荷規模は対前年比103.3%のプラス成長

釣用品の2012年国内出荷規模は、対前年比103.3%の1,161億3,000万円となった。商品分野によってバラつきはあるものの、当該市場において構成比の高い「釣竿」が対前年比105.5%、「釣用リール」が106.8%と高い成長を示したこともあり市場全体としてはプラスにて推移した。

■ 2013年の釣用品国内出荷規模は対前年比103.0%と引き続きプラス成長の見込

釣用品の2013年国内出荷規模は、対前年比103.0%の1,196億6,000万円と引き続きプラス成長の見込。この見込値は東日本大震災発生前の2010年とほぼ同レベルの水準であり、国内の釣用品市場は震災発生からおよそ2年で震災発生前の規模に回復する見込となっている。

【第17回 釣用品国内需要動向調査報告書概要】

■ 発刊日：2014年1月31日

■ 報告書体裁：A4タテ 298ページ

■ 本件に関するお問い合わせ先

一般社団法人 日本釣用品工業会 担当：阿部、安藤

〒104-0032 東京都中央区八丁堀 2-22-8 日本フィッシング会館

TEL: 03-3555-0101 FAX:03-5542-2929 email: info@jaftma.or.jp

【釣用品の国内出荷規模推移（2011年-2013年見込、17商品分野別）】

	(単位:百万円、%)								
	2011年(平成23年)			2012年(平成24年)			2013年(平成25年)見込		
	国内出荷規模	構成比	前年比	国内出荷規模	構成比	前年比	国内出荷規模	構成比	前年比
1.釣竿	25,420	22.6	92.3	26,810	23.1	105.5	27,500	23.0	102.6
2.釣用リール	19,800	17.6	99.3	21,140	18.2	106.8	22,960	19.2	108.6
3.釣針	7,480	6.7	90.6	7,770	6.7	103.9	7,940	6.6	102.2
4.釣糸	7,050	6.3	97.5	6,830	5.9	96.9	6,710	5.6	98.2
5.ウキ	1,340	1.2	89.3	1,390	1.2	103.7	1,350	1.1	97.1
6.釣服	5,010	4.5	101.8	5,260	4.5	105.0	5,220	4.4	99.2
7.バッグ類	1,900	1.7	93.1	1,990	1.7	104.7	2,010	1.7	101.0
8.ケース類	1,180	1.0	83.1	1,090	0.9	92.4	1,080	0.9	99.1
9.網製品	490	0.4	87.5	540	0.5	110.2	580	0.5	107.4
10.金属小物類	3,720	3.3	91.9	3,800	3.3	102.2	3,950	3.3	103.9
11.履物	3,000	2.7	107.5	2,890	2.5	96.3	2,990	2.5	103.5
12.加工餌	4,090	3.6	88.3	4,090	3.5	100.0	4,030	3.4	98.5
13.生餌	6,840	6.1	73.9	6,850	5.9	100.1	6,790	5.7	99.1
14.擬似餌	16,790	14.9	100.5	17,160	14.8	102.2	17,770	14.9	103.6
15.ボート・カヌー	730	0.6	75.3	710	0.6	97.3	670	0.6	94.4
16.クーラー	2,740	2.4	104.2	2,770	2.4	101.1	2,950	2.5	106.5
17.釣関連用品	4,850	4.3	89.0	5,040	4.3	103.9	5,160	4.3	102.4
合計	112,430	100.0	93.8	116,130	100.0	103.3	119,660	100.0	103.0